

「令和6年能登半島地震」について（第12報）

－引き続き活発な地震活動に注意－

1月1日に発生したマグニチュード（M）7.6（最大震度7）の地震から1週間が経過しましたが、地震活動は依然として活発な状態です。今後1か月程度、最大震度5強程度以上の地震に注意してください。

引き続き、強い揺れを伴う地震への注意をお願いします。また、海底で規模の大きな地震が発生した場合、津波に注意する必要があります。

1月1日に発生したM7.6（最大震度7）の地震から1週間が経過し、地震の発生数は増減を繰り返しながら大局的には緩やかに減少していますが、平成16年（2004年）新潟県中越地震や平成28年（2016年）熊本地震などと比較しても、地震回数は多く推移しています。

1月1日に発生したM7.6の地震と同程度の地震が発生する可能性は、地震発生当初に比べ低くなりましたが、地震活動は依然として活発な状態が継続しています。今後1か月程度、最大震度5強程度以上の地震に注意してください。なお、昨年12月までと比べて地震活動の範囲は広がっており、従来より広範囲で強い揺れを観測しています。また、海底で規模の大きな地震が発生した場合、津波に注意する必要があります。

1月1日に発生したM7.6の地震により揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっていますので、復旧活動などを行う場合には今後の地震活動や降雨・降雪の状況に十分注意し、やむを得ない事情が無い限り危険な場所に立ち入らないなど身の安全を図るよう心がけてください。

○地震活動の状況（8日13時00分現在）

1日16時以降、震度1以上を観測した地震が1219回発生（震度7：1回 震度6弱：1回 震度5強：7回 震度5弱：6回 震度4：39回 震度3：138回 震度2：343回 震度1：684回）。

本件に関する問合せ先：

（全般について）

地震火山部 地震津波監視課

電話 03-3434-9041

（地震活動について）

地震火山部 地震火山技術・調査課

電話 03-3434-9040

「令和6年能登半島地震」の最大震度別地震回数表

令和2年12月1日00時～令和6年1月8日13時、震度1以上

(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

【令和6年1月1日以降の日別発生回数】

時刻	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
1/1	130	135	67	18	5	3	0	0	1	359	359		
1/2	269	98	37	8	1	1	0	0	0	414	773		
1/3	114	41	15	4	0	2	0	0	0	176	949		
1/4	59	19	4	3	0	0	0	0	0	85	1034		
1/5	51	19	9	2	0	0	0	0	0	81	1115		
1/6	36	13	3	1	0	1	1	0	0	55	1170		
1/7	19	10	3	3	0	0	0	0	0	35	1205		
1/8 13時時点	6	8	0	0	0	0	0	0	0	14	1219		
1/8 00時-01時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1205		
01時-02時	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1206		
02時-03時	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	1209		
03時-04時	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1210		
04時-05時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1211		
05時-06時	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1212		
06時-07時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1213		
07時-08時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1214		
08時-09時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1214		
09時-10時	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1215		
10時-11時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1215		
11時-12時	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1218		
12時-13時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1219		
総計(1月1日～)	684	343	138	39	6	7	1	0	1		1219		

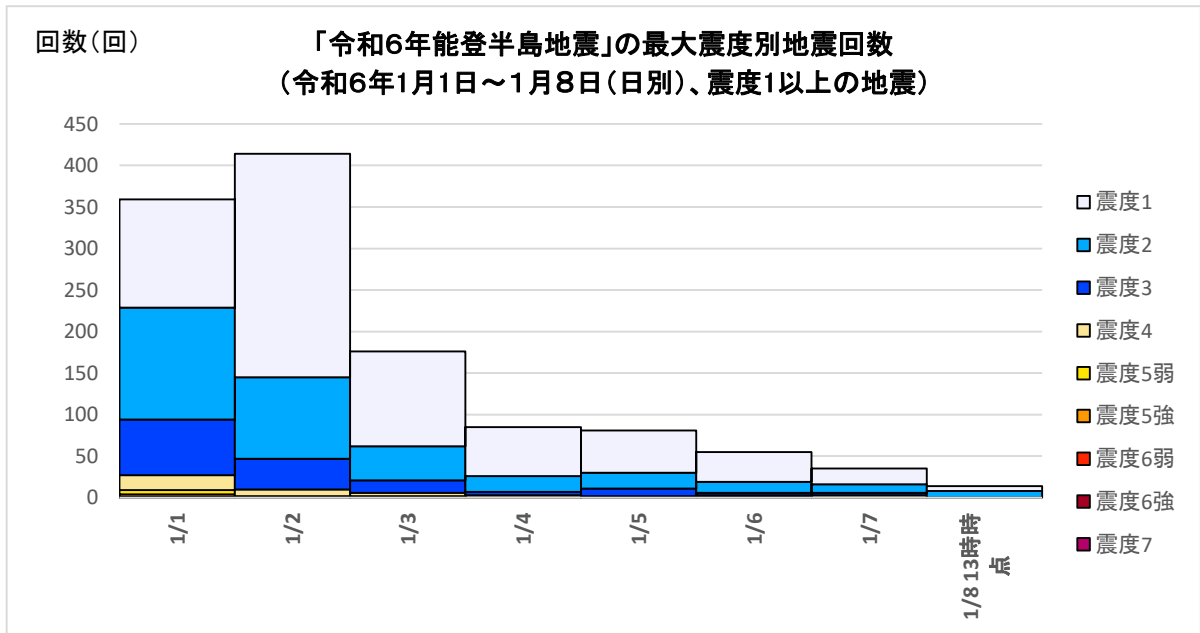
※[1/3更新]精査により、1月1日19時-24時の回数を変更しました。

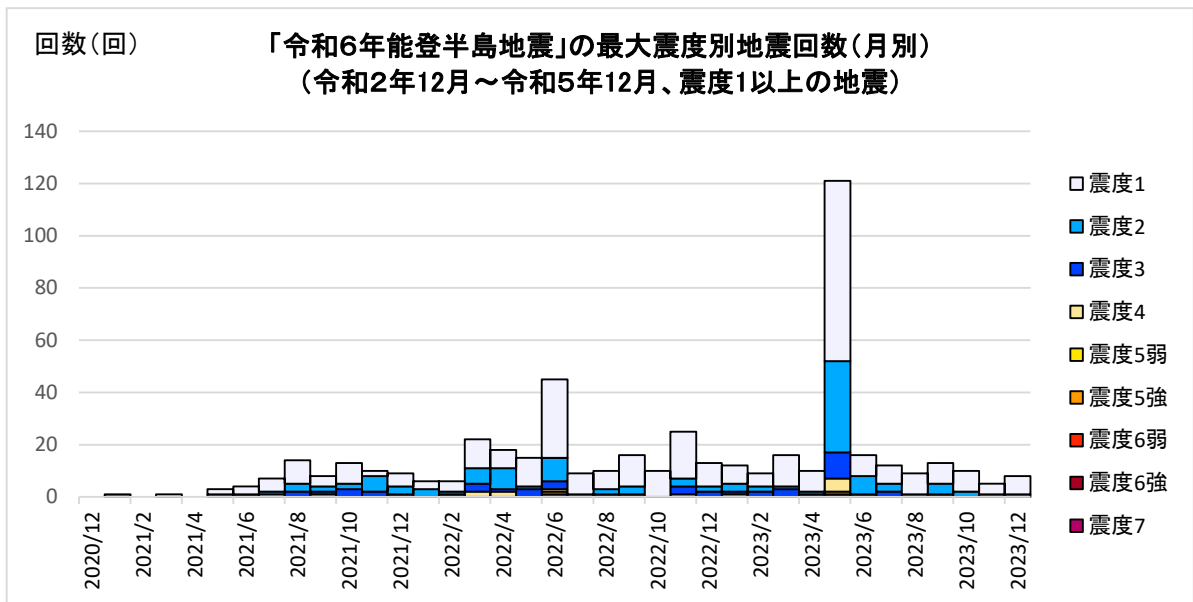
※[1/5更新]精査により、1月1日16時-1月2日8時の回数を変更しました。

※[1/6更新]精査により、1月1日-1月2日の回数を変更しました。

※[1/7更新]精査により、1月2日の回数を変更しました。

※[1/8更新]精査により、1月3日-1月5日の回数を変更しました。





【令和2年(2020年)12月以降の発生回数(年別)】

年別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	0	70	70	
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	0	195	265	
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	0	241	506	
総計(2020～2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0	0	506	506	

2020～2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506	
2024/1/1 -	684	343	138	39	6	7	1	0	1	1219	1725	
総計(2020/12/1～)	1004	462	187	52	7	9	2	1	1	1725	1725	

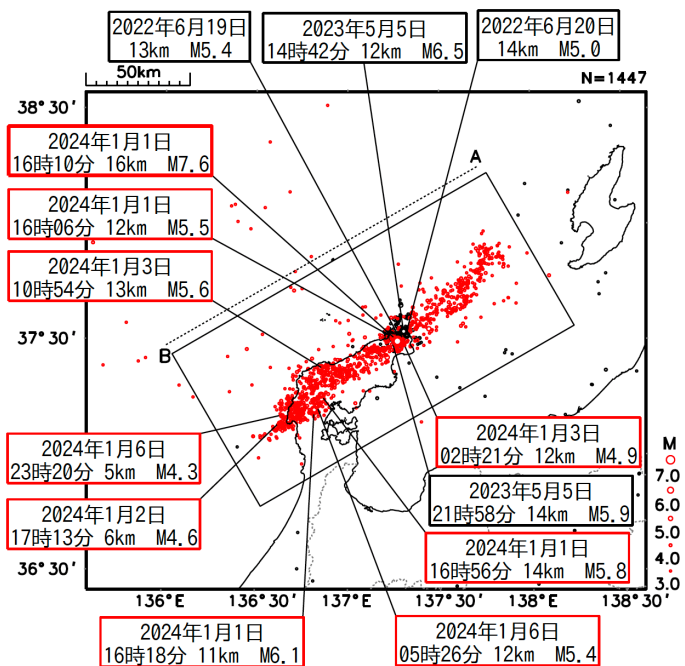
- ※2024/1/1以降は領域を広げてカウントしています。
- ※[1/3更新]精査により、1月1日19時-24時の回数を変更しました。
- ※[1/5更新]精査により、1月1日16時-1月2日8時の回数を変更しました。
- ※[1/6更新]精査により、1月1日-1月2日の回数を変更しました。
- ※[1/7更新]精査により、1月2日の回数を変更しました。
- ※[1/8更新]精査により、1月3日-1月5日の回数を変更しました。

「令和6年能登半島地震」の地震活動 (発生場所の詳細)

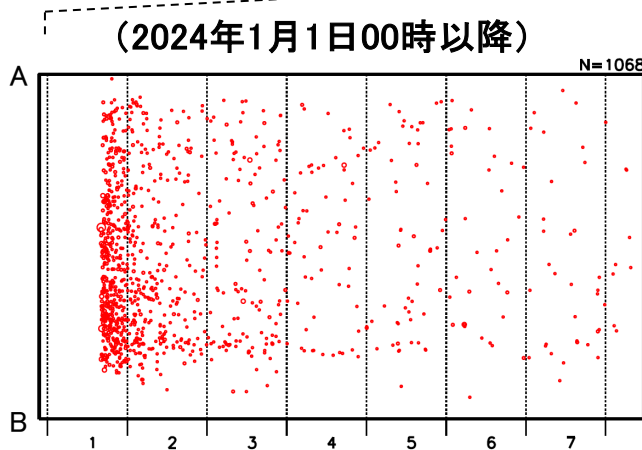
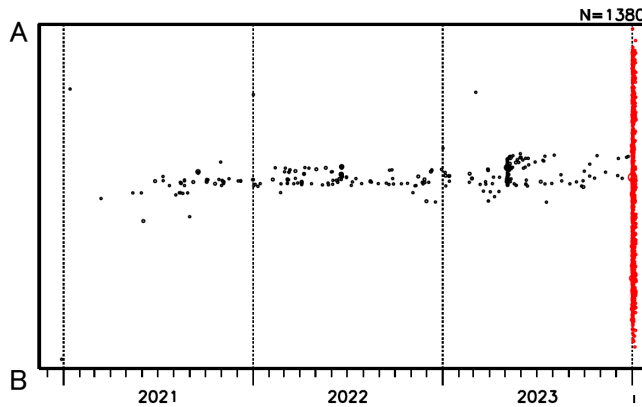
震央分布図

(2020年12月1日～2024年1月8日09時00分、
深さ0～30km、M3.0以上)

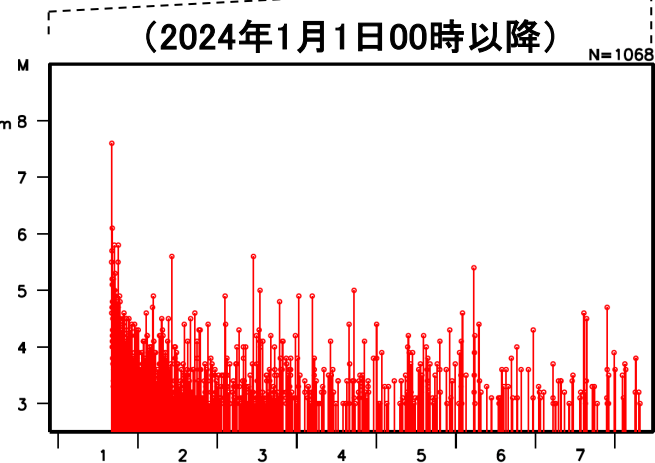
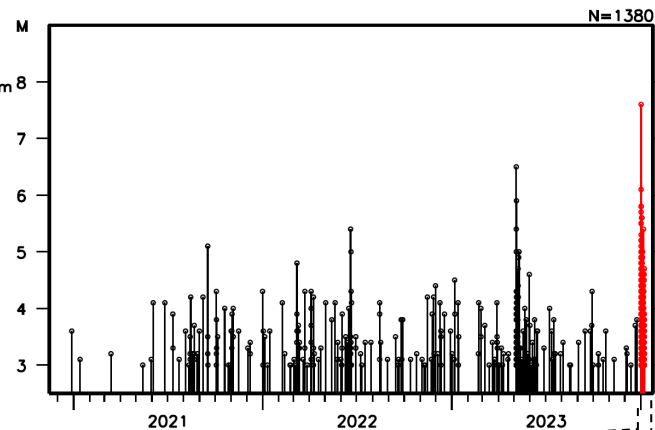
2024年1月1日以降の地震を赤く表示
吹き出しは、最大震度5強以上の地震



時空間分布図 (矩形領域内:A-B投影、 2020年12月以降)



矩形領域内の地震活動経過図 (2020年12月以降)

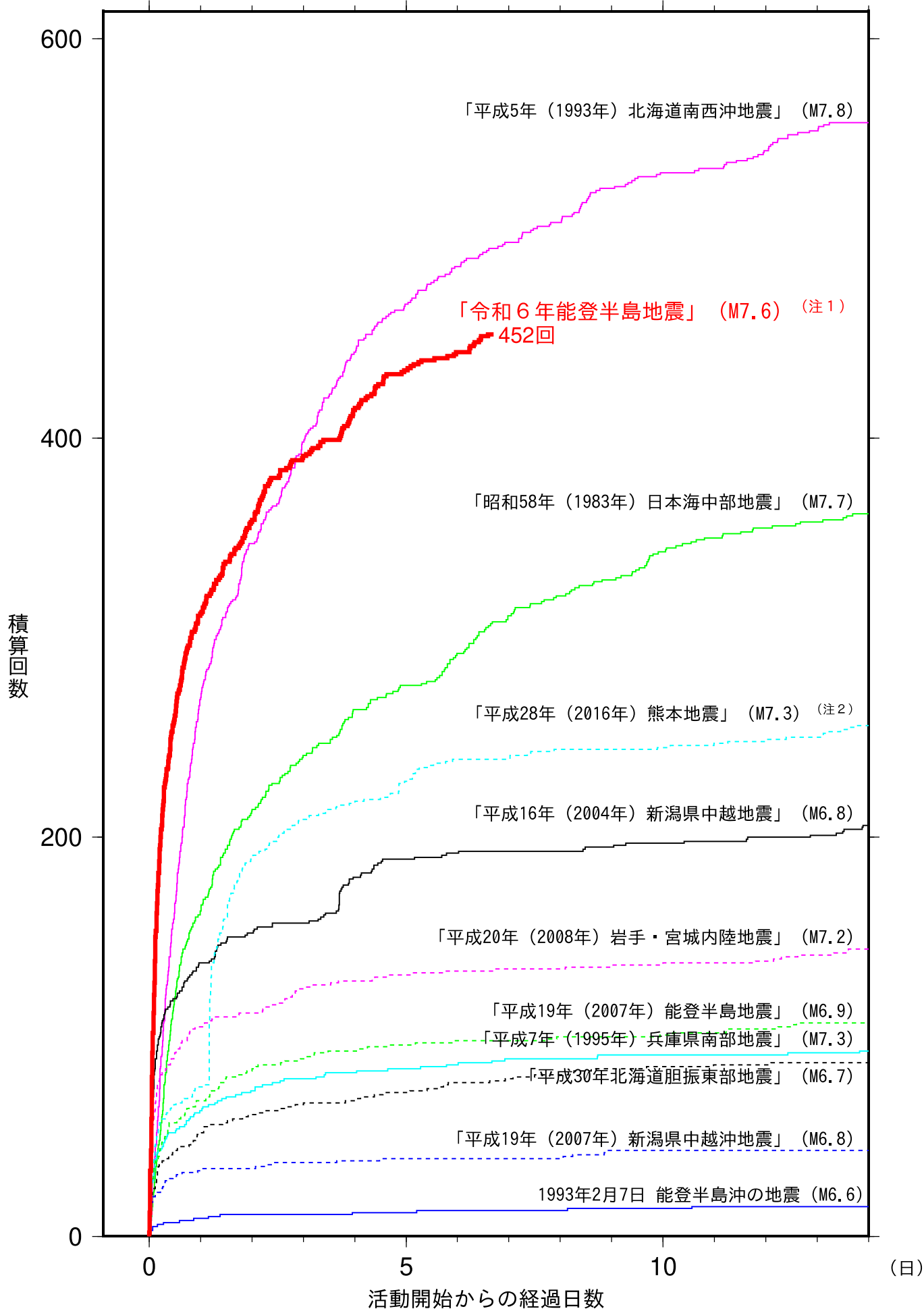


丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。
表示している震源のうち、1月7日00時以降のものは速報値。

陸のプレートでの主な地震活動の地震回数比較（マグニチュード3.5以上）

(回)

2024年01月08日09時00分現在



※この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがある。
※今回の地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。
(注1) 2024年1月1日16時10分 (M7.6) の地震を起点にカウントしている。
(注2) 2016年4月14日21時26分 (M6.5) の地震を起点にカウントしている。

「令和6年能登半島地震」 地震発生確率の状況（1月8日00時00分現在）

- 本日の時点で、最大震度5強程度以上^{※1}の地震の発生する可能性は依然として高い状態です。
- 地震発生確率^{※2}は1月1日のM7.6の地震発生当初に比べて1 / 2程度、平常時の100倍超となっています。

地震発生確率の状況

地震発生確率の起点日時	地震発生当初との比較	平常時との比較
	最大震度5強程度以上 ^{※1}	最大震度5強程度以上 ^{※1}
1月8日00時	1 / 2程度	100倍超

- ※1）確率は比較的低くなってきているものの、依然として、より大きな震度を観測する地震が発生する可能性もあります。
- ※2）地震調査研究推進本部の報告書「大地震後の地震活動の見通しに関する情報のあり方」（2016年8月）に基づき、以下の通りとしています。
 - 本資料における地震発生確率とは起点日時から3日間の地震発生確率です。
 - 地震発生当初の確率は、地震発生直後から3日間の確率を計算したものです。
 - 「地震の発生する可能性は高い状態」の判断は、1ヶ月に1回程度の発生に相当する確率値を基準にしています。
 - 平常時との比較で100倍を超えている場合は、「100倍超」としています。